

技術ノート KGTN 2010121502

現象

[GGH4.X] クライアントプリンタ機能の **Universal Printer Driver** と **Windows Printer Driver** は、スプールファイルの流れ（印刷ジョブの流れ）は同じか？

説明

いいえ、異なります。 **Universal Printer Driver** では、Ver3.2 系と同じようにサーバ側でスプールファイルが生成され、それがまとめてクライアントへ転送され、クライアントは受け取ったスプールファイル（正確には PDF ファイル）を **Adobe PDF Library** を使って物理的なプリンタへ出力します。 **Windows Printer Driver** では、サーバ側でスプールファイルが生成されると同時に、「並行して」クライアントの物理的なプリンタへ（スプールファイルが）転送&蓄積されます。

参考

Excel のシート 500 ページ分を印刷した時の、各処理のタイミングとデータ量は以下の通りです。なお、ドキュメントの種類や内容、プリンタの機種やドライバのバージョンに依存しますので、単なる一例としてご理解下さい。

[Universal Printer Driver]

- 1) サーバ側プリンタの処理のタイミングとスプールファイルの大きさ
00:00 ~ 00:01, 11.6MB
- 2) ネットワーク上のデータ量
1.3MB
- 3) クライアント側プリンタの処理のタイミングとスプールファイルの大きさ
00:01 ~ 00:20, 237MB（注:PDF ファイルの印刷に時間がかかります）

[Windows Printer Driver]

- 1) サーバ側プリンタの処理のタイミングとスプールファイルの大きさ
00:00 ~ 00:04, 8.6MB
- 2) ネットワーク上のデータ量
79MB
- 3) クライアント側プリンタの処理のタイミングとスプールファイルの大きさ
00:00 ~ 00:04, 265MB（注:サーバ側と並行して蓄積が行われます）

Last reviewed: Feb 03, 2014

Status: DRAFT

Ref: NONE

Copyright © 2010 kitASP Corporation